

全国セミナー2009

「ワーク・ライフ・バランスの実践～教育・労働・生活保障(福祉を含む)の分野で～」

日時: 2009年10月17日(土)～18日(日)

場所: 独立行政法人国立女性教育会館(ヌエック) 大会議室

主催: 内閣府、男女共同参画推進連携会議、(社)大学女性協会

後援: 独立行政法人国立女性教育会館

参加者: 2日間で延べ260名

1 目 目

☆主催者あいさつ: 房野桂大学女性協会会長

☆基調講演: 「ワーク・ライフ・バランスと国民運動」

上川陽子 元男女共同参画・少子化対策担当大臣

☆調査研究報告 ①

1. 文部科学省の「女性研究者支援モデル育成」事業の現状と課題

教育委員会 東山セツ子

2. 海外の取り組み---男女の性別役割分担意識の変容のために---

国際委員会 植原映子

3. 女性労働の現状とワーク・ライフ・バランス---新たな制度設計に向けて---

国内 NGO 委員会 岡部道子

4. 無償労働の測定と評価から見たワーク・ライフ・バランスの課題と政策課に向けての提言

女性の地位委員会 高田素子

5. 高齢社会をどう生きるか---新宿区にみる老いと女性

社会福祉委員会 遠藤理枝

6. 日本に暮らす外国人とワーク・ライフ・バランス

静岡支部 千野和子

---昼食---

☆パネル・ディスカッション

パネリスト: 牧野カツコ お茶の水女子大学名誉教授

佐藤博樹 東京大学社会科学研究所教授

片岡千鶴子 日本労働組合総連合会男女平等局局长

司会: 房野桂 大学女性協会会長

☆調査・研究報告

7. 若者のワーク・ライフ・バランス意識～2008年度支部意識調査から～

茨城支部 今高博子

8. 奈良県の「なら男女 GENKI プラン」にみるワーク・ライフ・バランスの現状

奈良支部 久留島涼子

9. ワーク・ライフ・バランスを阻害する 1 つの現実---館長雇止め・バックラッシュ
裁判について 神戸支部 伊藤俱子

10. 女性医療従事者の現状と対策

東京支部 和田安代

11. ママたちのワーク・ライフ・バランス~私たちに何ができるか

栃木支部 増渕民子

12. 農山村女性のワーク・ライフ・バランスのために~福岡の過疎山村調査から~

福岡支部 篠崎正美・和栗方子

☆懇親会

☆支部長会

2 目 目

☆分科会

1. 教育分科会 リーダー: 教育委員会 東山セツ子・牧島悠美子

2. 労働分科会 リーダー: 国内 NGO 委員会 松比良節子
女性の地位委員会 高田素子

3. 生活保障分科会 リーダー: 静岡支部 山下いづみ
社会福祉委員会 縄田真紀子

---昼食---

☆各分科会よりの報告

☆全体会 1. 全体討議 司会 房野桂 大学女性協会会長

2. 2010 年国際大学女性連盟メキシコ大会に向けて

司会 穂田信子 国際委員会委員

☆閉会あいさつ 岡部佳世 大学女性協会副会長・企画委員長

以 上